

3月 会員誕生日 おめでとうございます

3月 5日 遠藤友一郎会員    3月 6日 山田誠一会員    3月 9日 藤井圭一郎会員  
 3月13日 宮本倫明会員    3月15日 森 圭司会員    3月16日 秋田祐作会員  
 3月17日 田邊雄一会員    3月29日 西原芳博会員    3月29日 赤坂 宏会員

本日の卓話者

橋本昌人（はしもと・まさと）プロフィール

株式会社ブック・ブリッジ 代表取締役社長  
 放送作家 <(社)日本放送作家協会、(協)日本脚本家連盟 >  
 日本笑い学会 理事

【詳細】

昭和40年3月21日生まれ 大阪府寝屋川市出身  
 大阪芸術大学 芸術学部 放送学科 広告専攻 卒業

放送作家として数々の企画、番組、イベント、CMなどとマルチに関わる。  
 吉本興業の芸人オーディション審査員の仕事を通じて多数の芸人を輩出。  
 放送作家事務所と企画・制作会社の機能を併せ持つ(株)ブック・ブリッジの  
 代表として、様々な企業や大学や病院において人間力を養成する、笑いの理論を駆使したセ  
 ミナー「お笑い研修プログラム」も展開。

吉本興業の芸人養成学校「NSC」や制作者養成学校である「YCC」の  
 特別講師を務める。“笑い”を学術的にも研究する全国団体「日本笑い学会」理事。

子供から親へ、飼い主からペットへ…など、様々な愛が詰まった感謝の手紙を“ラブレター”と表現して収集し、自らも取材して代筆的な執筆もするというラブレター研究者として「心おきなく泣くためのラブレター朗読トークライブ」を以前から各地で主催。  
 それがキッカケとなり、“涙活”と近年では呼ばれる、笑いとは表裏一体である“涙”の効用を説いた感動の講演や、“涙”を流すことにより他人の心に寄り添える人間力を培うコミュニケーション研修など、“涙活・講師”としても企業、教育機関、医療施設、警視庁などの依頼に応え日本中を飛び回る。その合間を縫って、刑務所や児童福祉施設への慰問講演を行なう。

収集した、心動かされる感謝の手紙44編を収録した『なみだのラブレター～あの人に、あの子に、ありがとう～』をヨシモトブックスから出版し「“笑い”の吉本興業がプロデュースした“涙”の本」としても話題に。  
 また、“笑い”の専門家が行なう、笑顔のための“涙活”講師としての活動が様々なメディアにも取り上げられている。

平成29年11月3日、『東久邇宮文化褒賞』受賞。

これからの予定

3月10日(月)～16日(日) 献血                      3月13日(木) 例会  
 3月20日(木・祝) 休会                              3月27日(木) 例会  
 3月30日(日) 東大阪東RC創立60周年記念式典  
 4月 3日(木) 例会・定例理事会 新入会員歓迎会  
 4月 3日(木) 米山奨学生オリエンテーション

WEEKLY BULLETIN

OSAKA  
 NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報



国際ロータリー会長 ステファニー A アーチック  
 2024-2025年度 国際ロータリーのテーマ  
 「ロータリーのマジック」  
 (第2660地区ガバナー 大橋 秀典)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>3月6日(木)</p> <p>テーマ 「笑いと涙活」                      卓話者 株式会社ブック・ブリッジ 橋本 昌人 様                      卓話担当者 河井美由紀会員</p>	<p>3月13日(木)</p> <p>テーマ 「自己紹介」                      卓話者 奥村公一会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 真実かどうか</li> <li>2. みんなに公平か</li> <li>3. 好意と友情を深めるか</li> <li>4. みんなのためになるかどうか</li> </ol>

第31回例会 本日のプログラム

開 会 (点鐘) 通算第2263回例会  
 ・国歌 「君が代」  
 ・ロータリーソング「奉仕の理想」  
 ・歌 岡本優香さん  
 ・ピアノ 倉田菜名さん  
           高山理帆さん(交替制)  
 ・来客紹介 友好委員

会 食

・会長報告 松浦孝尚会長  
 ・幹事報告 米澤 勉幹事  
 ・委員会報告 各委員長  
 ・出席報告 出席委員  
 ・ニコニコ箱報告 S A A  
 ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 奉 仕 の 理 想

奉仕の理想に集いし友よ  
 御国に捧げん我等の業  
 望むは世界の久遠の平和  
 めぐる歯車いや輝きて  
 永遠に栄えよ 我等のロータリー  
 ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥90,000
本日までの累計	¥3,305,000 (103%達成)
2月末の予算額	¥3,200,000

出席報告		
前回 2月27日	3週前 1月30日	
会 員 総 数	7 8 名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率67.56%
出 席 会 員 数	5 1 名	
出 席 率	6 9 %	

大阪難波ロータリークラブ                      例会日時 毎週木曜日 12:30  
 創立 1976年8月5日                              例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間  
 会長:松浦孝尚 幹事:米澤 勉                      会報・雑誌委員長:河内 理 事務局:安部亜希子  
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60                      スイスホテル南海大阪5階  
 TEL 06-6632-3956                      FAX 06-6632-3957                      e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp



# 3月は「水と衛生月間」です

前回の記録 第30回 2月27日(木)

## ★来客紹介：河内友好委員

第2660地区ガバナー補佐	下條泰利様
第2660地区ガバナー補佐エレクト	田中康正様
川浦会員ゲスト	西村勇二様
秋田会員ゲスト	林健太郎様



下條泰利様 田中康正様 西村勇二様 林健太郎様

## ★会長報告：松浦会長

- 先週、週報の議事録にも載せておりましたロータリーを知りましょう会ですが、日付が5/22(木)になってましたが、正しくは5/29(木)でございますので よろしくお願ひ申し上げます。
- 大阪平野ロータリークラブよりウクライナ支援チャリティーコンペのご案内がきております。4/7(月)に有馬カントリークラブで開催されます。締め切りは3/21(金)です。ご参加を希望される方また、詳細のご確認は事務局までご連絡ください。なお、メイクアップカードが発行されますので、メイクアップ対象になります。
- 本日の卓話ですが、新入会員の奥村会員の自己紹介を予定しておりましたが、ご都合が悪くなり、テーブルディスカッションをさせていただく事となりました。宜しくご協力の程お願いいたします。

## ★幹事報告：米澤幹事

- 本日例会終了後、下條ガバナー補佐と田中ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員、委員長の方はご出席下さい。ご都合の悪い方は代理出席をお願いします。また、入会3年未満の方もぜひご出席下さい。
- 来週例会終了後、臨時総会を開催させていただきますので、少しお残り下さい。また、その後、定例理事会を開催させていただきますので理事役員の方はご出席下さい。

## ★委員会報告：ありません。

## ★ニコニコ箱報告：岡野副SAA

- 松浦孝尚：本日クラブ協議会、下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エレクト、よろしくお願ひ致します。
- 米澤 勉：本日は下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エレクト、よろしくお願ひ致します。
- 山田誠一：入会記念日、自祝。
- 林 博之：大阪マラソン4時間56分完走しました。足が痛い。
- 中井政嗣：欠席お詫び。
- 段 正峰：例会欠席お詫び。
- 吉田啓介：例会欠席お詫び。
- 秋田祐作：ゲストの西村様、林様、来ていただきありがとうございます。
- 岡野邦男：孫娘大学合格自祝。
- 吉田 智：例会欠席お詫び。
- 川浦文彦：西村君、本日は見学よろしくお願ひします。
- 前田文恵：例会欠席お詫び。
- 井原純平：本日、テーブル懇親会よろしくお願ひします。
- 樽井克哉：例会欠席お詫び。

## ★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

累計¥252,000

## ★卓話 テーマ「今後の大阪難波RCについて ~創立50周年に向けて~」 卓話担当者 吉田啓介プログラム委員長

「今後の大阪難波RCについて ~50周年に向けて~」に関してのテーブルディスカッションを行う時間とする提案がありました。以下はそれぞれのテーブルで出した内容をセクション毎に纏めたものです。ご参考にさせていただきます。

### ・理念・スローガン

「良識もったロータリアン」であるべき。先輩や後輩に対して礼儀を重んじながらも、公平かつ平等に接する姿勢が求められる。過度な上下関係は不要であり、全てのメンバーが

平等な立場であるべきだ。ゲストや入会希望者は、あくまでも観察者として私たちの活動を評価する立場にあり、私たちが入会希望者を審査することを忘れてはならない。

### ・教育と学びの場

ロータリークラブの方向性や職業奉仕についての知識を深めるため、RC勉強会や「ロータリーを知りましょう会」を通じて歴史を学ぶ機会が必要。特に、3年以内の若手メンバーの参加が望まれるが、すべての会員が参加できる議論の場を設け、意見交換を促すことが重要だ。

### ・会員数とクラブの成長

34年前には会員数が100名近くに達したが、バブル崩壊後には減少し、50名を切る時期もあった。しかし、ここ数年で会員数は増加し、2660地区でも注目されるクラブとして成長を遂げている。これは、会員数の多さを活かして奉仕活動に繋げる良い機会である。50周年を目前に控え、伝統を重んじつつも時代に合わせた改革が必要とされる。

### ・出席と参加の重要性

例会出席がロータリアンとしての使命であることを念頭に置き、出席免除について再評価する必要がある。また、例会出席率を向上させるために若手によるメイクアップ制度の活用を促進し、その存在を周知することも求められる。

### ・50周年記念誌の対応

50周年を記念して、記念誌を紙媒体、ディスク媒体、または両方で作成するかについてアンケートを実施したい。

### ・奉仕活動の意義

単に金銭を支払うのではなく、自らの行動で奉仕に取り組む姿勢が重要だ。ロータリークラブでは異業種の人々と出会い、多様な知識を得ることで成長する機会がある。入会から3年間は苦勞するかもしれないが、その後には奉仕活動の意義が理解できるようになる。例会だけでなく、イベントや行事にも積極的に参加し、意見交換や学びを深めることが大切。



## 新旧合同クラブ協議会議事録

下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エレクトをお迎えして開催されました。各委員長からの活動報告があり、ガバナー補佐から講評をいただきました。大変有意義なクラブ協議会となりました。

